

南部駒踊（相坂）



指定区分	市指定文化財
種別	市無形文化財
名称	南部駒踊（相坂）
所在地	十和田市大字相坂
保護団体	南部駒踊南部若駒会
指定年月日	昭和 46 年 12 月 13 日
概要	<p>相坂の南部駒踊は、江戸時代中期に伝えられたとされる。その後、明治以降に 2 度の中断を経て、1929（昭和 4）年に米田の南部駒踊を師匠に復活を果たし、現在に至る。この芸能は出陣から行軍、騎馬戦、凱旋の様子といった、戦場における軍馬の活躍を舞踊化したものとされ、駒踊の構成は「庭入り」「直り駒」「引き返し駒」「進み駒」「休み駒」「横はね駒」「三宝荒神」「乗り違い」「まわし駒」「庭引き」の順序で踊られる。また、駒踊のほかに、附舞として「七ツ舞」と「さんさ踊り」がある。「七ツ舞」は武士の奮戦の模様を舞踊化したものとされ、なぎなた、棒、杵、刀、太鼓、笛、手平鉦をそれぞれ手にした者たちが円陣を作って踊る。「さんさ踊り」は、凱旋の将兵とともに老若男女が入り乱れて、戦勝の喜びを表した踊りとされる。</p>